

復興へのメッセージ

えびの市民様

多大の損失を被った皆様にお見舞いの言葉も御座いません。

不肖私もブラジルで牧場を営む者として口蹄疫の怖さは最も注意しているところで御座います。

皆様方さぞ悲しく悔しかったことと存じております。

だが私達は生きるために産まれてきて、又生きる為に懸命の努力をしています。

長い人生に於いて不運にも災害に遭うことは避けて通ることの出来ない道だと悟るより外に方法が無いのです。

苦しい時こそ肚に力を入れて落ち付ませう。

現実をしっかりと見詰めることから始めませう。

災難に負けて堪るかと思いを振るいおこすことが解決への道を拓く智恵が湧き出すのです。

後は復興に脇見をせずに驀地（まっしぐら）に突き進むことです。

誰でも苦境に陥るとつい過去を振り返り周囲を眺めて我が身の不遇を愚痴りたくなるものです。

だがこれは自分の決心を鈍らせるだけで何の役にも立ちません。

私は戦場で仲間たちとこうして戦い続けました。

古人は「熟慮断行」と教えています。

実行なくして結果は得られません。

健康に充分留意して必ず成るの信念を持ち続けて下さい。

一日も早い復興をお祈りいたします。

平成22年8月

小野田 寛郎